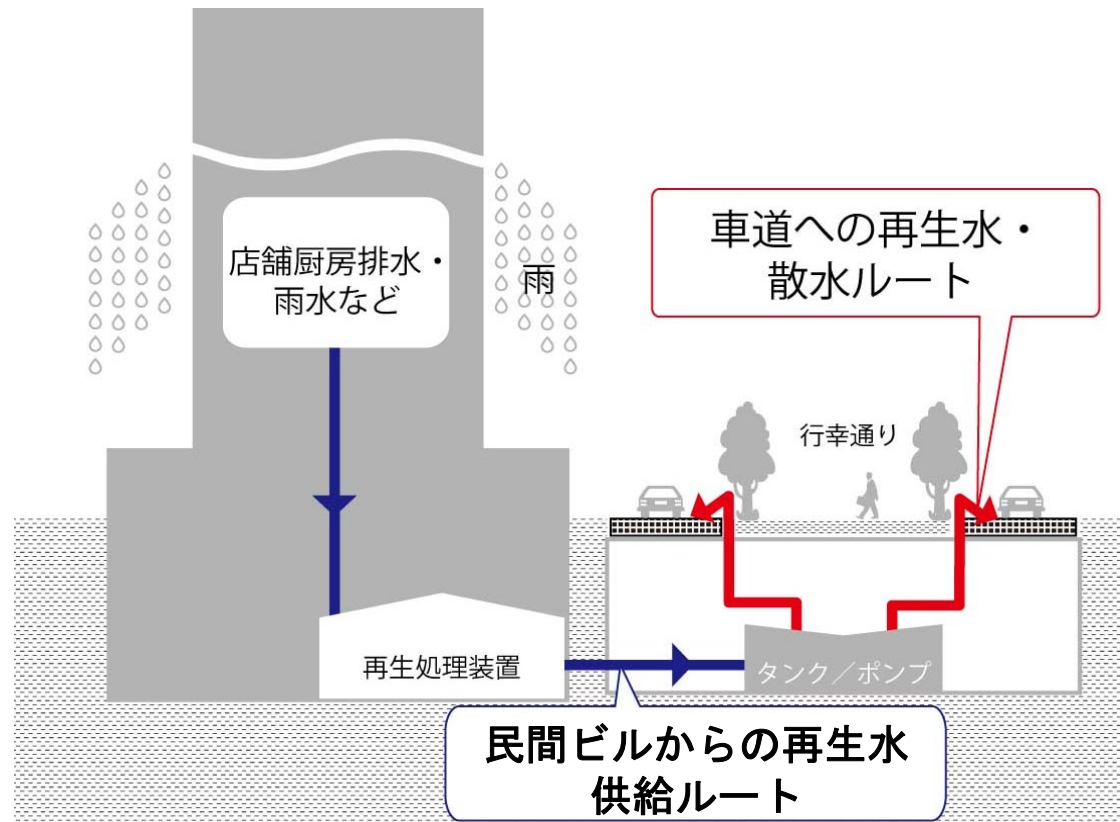


# 保水性舗装への散水による効果測定

株式会社三菱地所設計

坪田 勇人

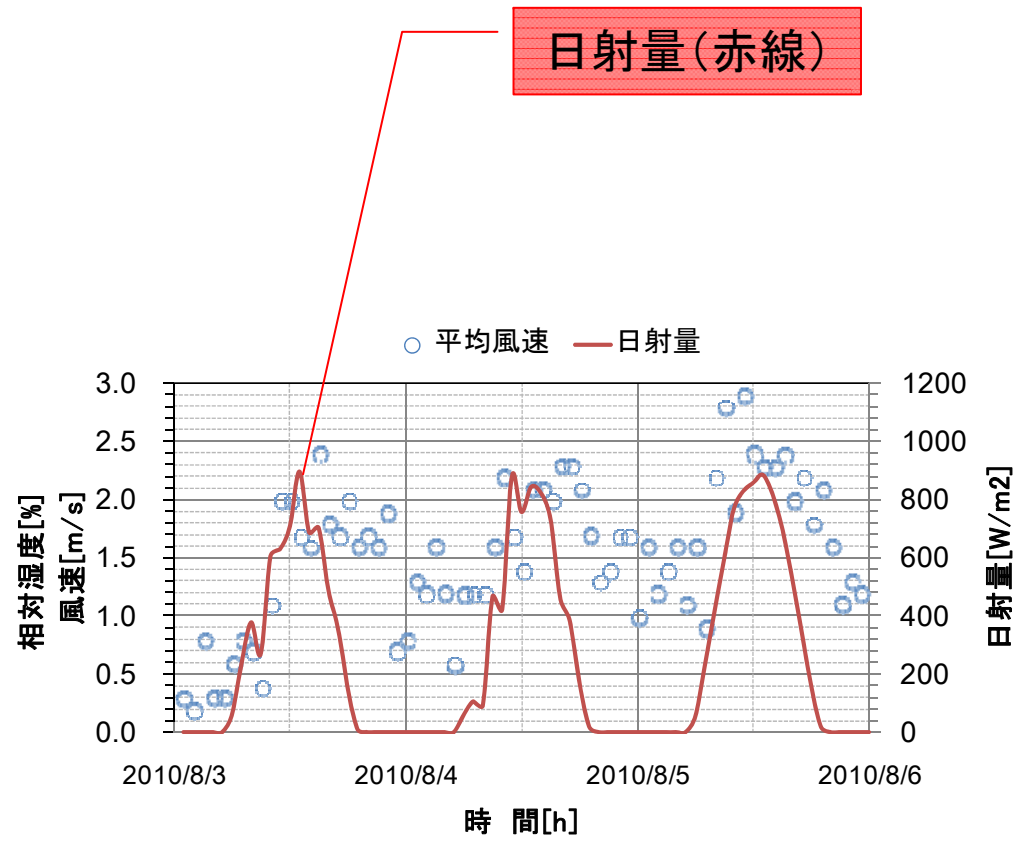
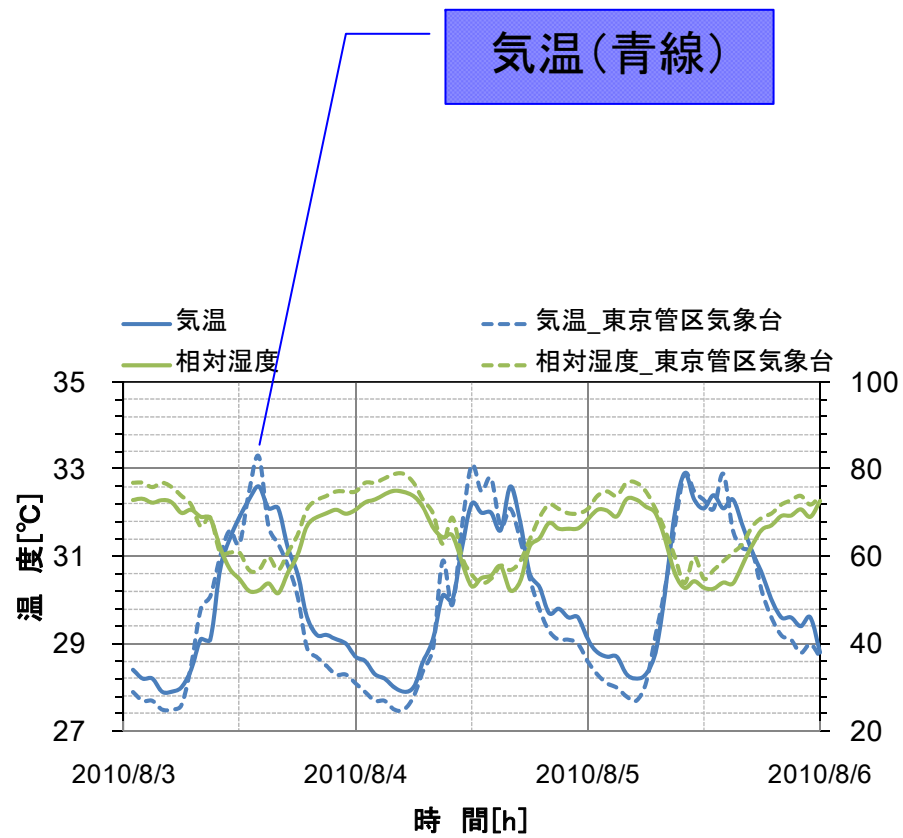
# ビルの再生水を活用した行幸通り保水性舗装への 自動散水システム



# 測定対象箇所

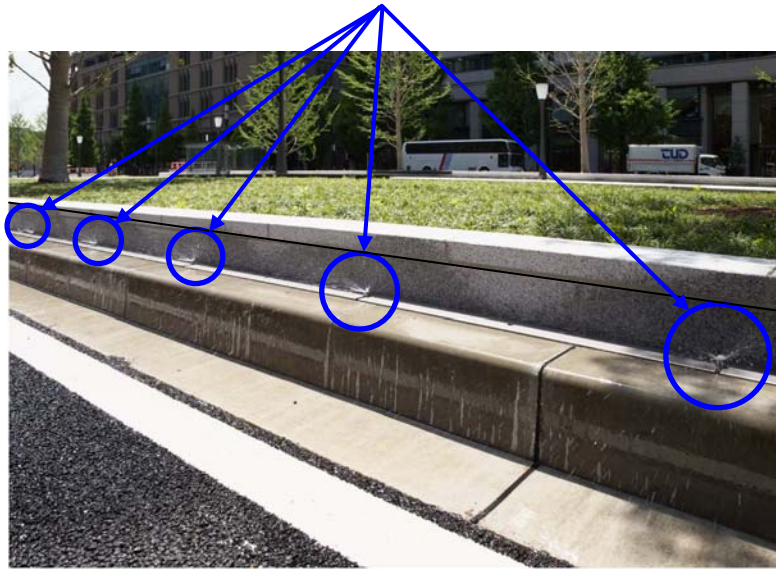


# 測定期間中の気象状況



# 行幸通り保水性舗装への散水状況

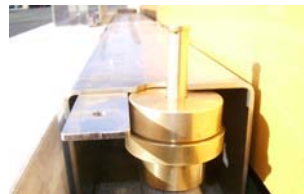
ノズルからの散水



散水範囲



散水中

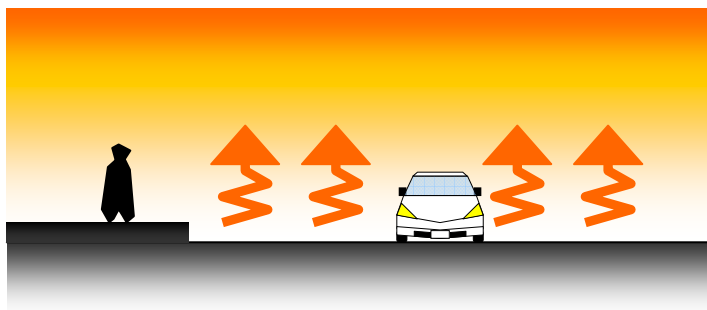


散水後

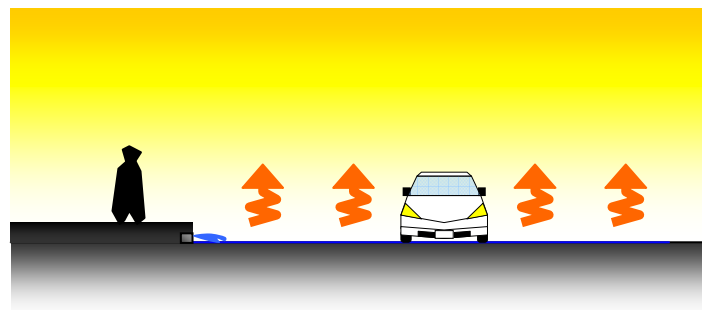
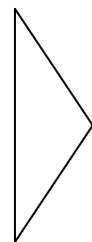


ポップアップ式ノズル(左:散水時、右:収納時)

# 道路への散水による顕熱低減のイメージ

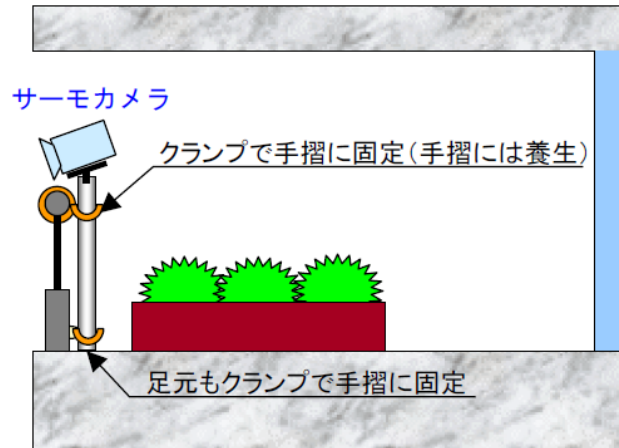


散水前

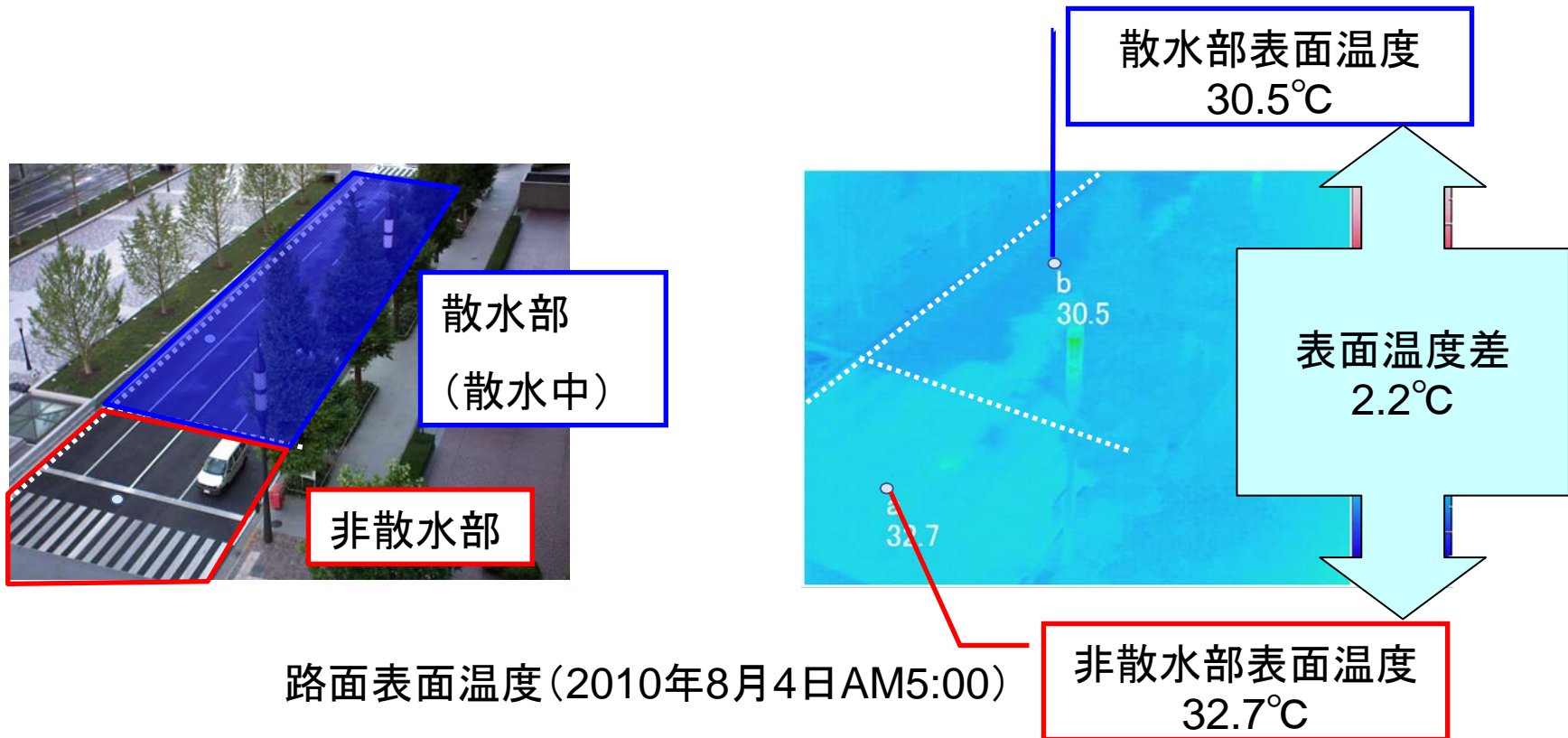


散水後

# サーモカメラによる観測状況



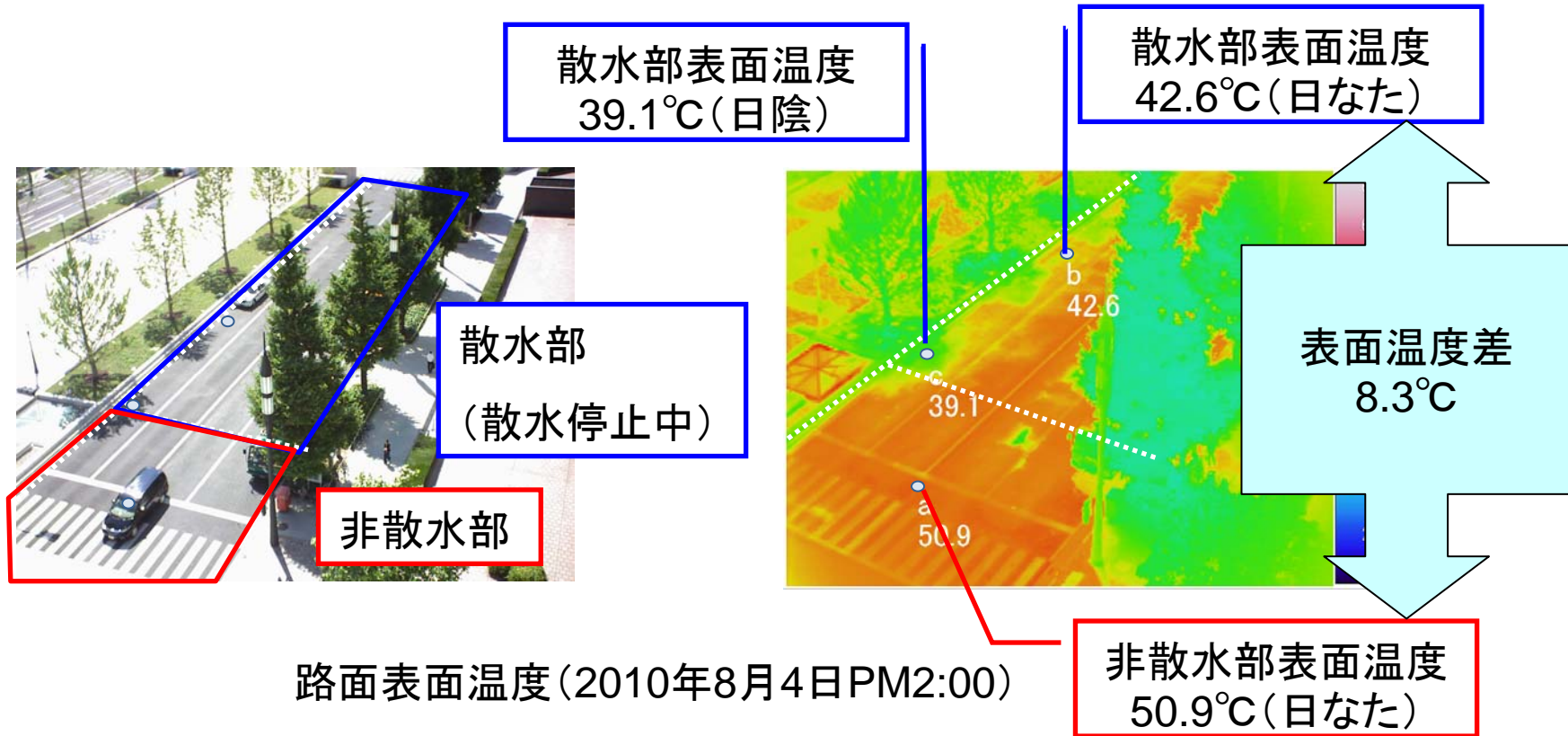
## 散水による表面温度低減効果 (AM5時)



散水時間はAM1:00~AM6:00、PM3:00~PM6:00。

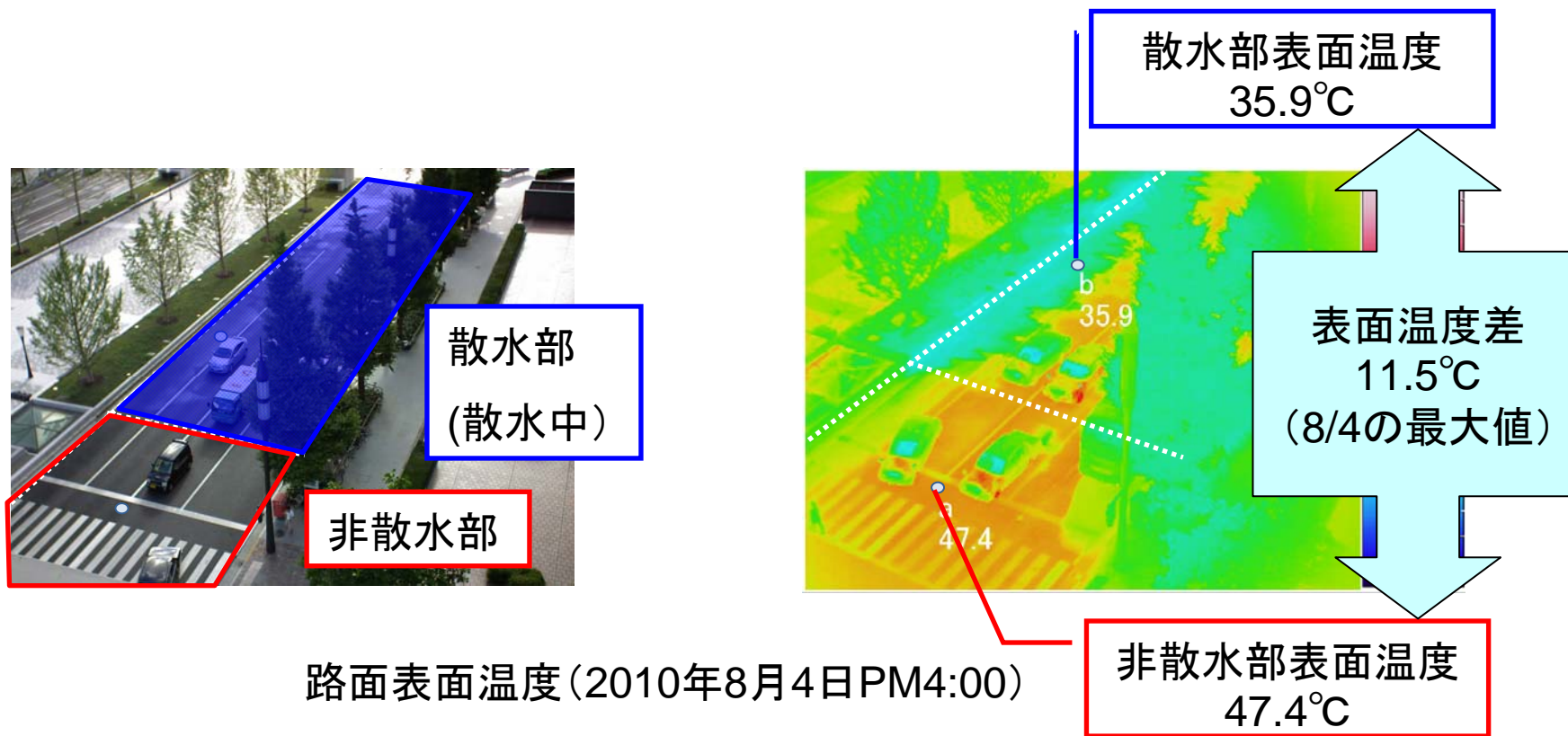


## 散水による表面温度低減効果 (PM2時)



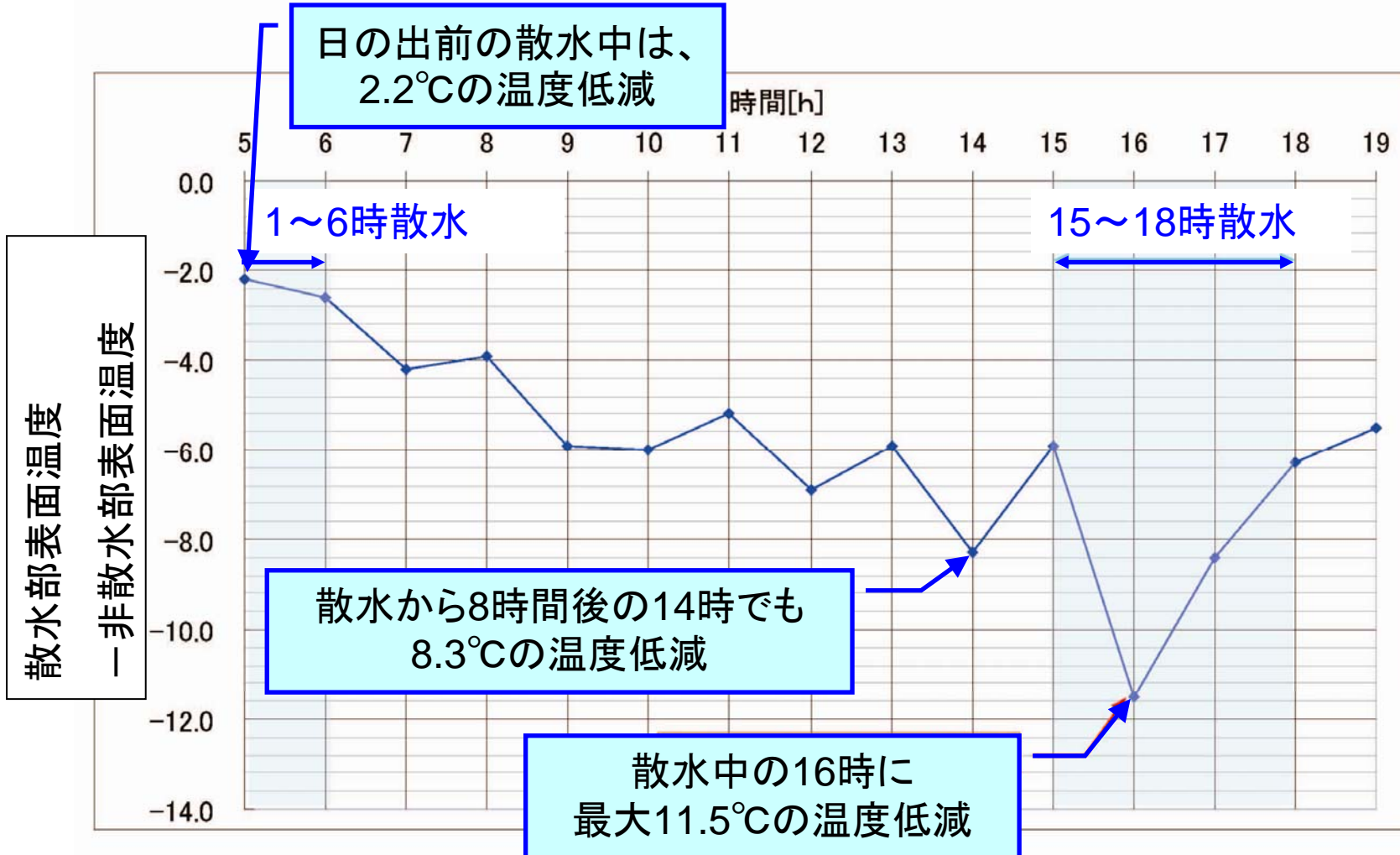
散水時間はAM1:00~AM6:00、PM3:00~PM6:00。

## 散水による表面温度低減効果 (PM4時)



散水時間はAM1:00~AM6:00、PM3:00~PM6:00。

# 散水による表面温度低減効果(2010/8/4)



# 今後の課題：散水による地下駐車場への貫流熱量の 低減効果の検証

